

## 2026 BRM509 津軽 200 事前試走レポート

試走日：2026年5月6日（水・祝）

試走者 菊池康太郎 工藤久雄

出走時刻 5：00

気温 スタート時：14℃ 最高気温：25℃

風速（最大）10m

5年連続開催となります。青森湾を海岸線に沿って北上し、津軽海峡冬景色でも歌われる龍飛岬をめぐり、眺台の絶景を堪能し、日本海側を南下。五所川原から青森に戻る 200 kmのコースです。

スタート時の気温は 14℃。長袖のインナー、秋冬用のビブだけで肌寒く感じ、長袖アウターを着用しました。グローブは指出しで大丈夫でした。

気温が上がり始めると暑さを感じたため、20 km過ぎには長袖アウターを脱いで丁度良い感じでした。

最高気温は 25℃と高かったものの、風速 10m 近くの向かい風の中を走っていた際は、暑さを感じませんでした。

5/9 当日の気温は最高で 17℃の予報ですので、アウター必須かもしれません。

試走は快晴で龍飛岬までは追い風基調だったため、非常に快適に走れました。

CP1 後のファミリーマート外ヶ浜三厩店は、龍飛岬までの最後のコンビニとなります。補給忘れずに。

CP2 の近くには歩いて登る階段国道 339 号線があります。

自転車を担いで登るもヨシ！ただクリートだと滑るのでお気をつけください。

「階段国道 339 号歩行記念」のスタンプ台も階段途中で設置されています。



試走時には南西からの風が強く吹いており、風の少ない時でも龍が飛ぶがごとくの名の通りの強風となるため、かなり難儀して登りました。

しかし本当に危険なのは海に向かっての下りです。充分すぎるほど注意して走行してください。

中泊の海岸近くにある「道の駅こどもり ポントマリ」では特産の高級魚ウスメバルを使った「中泊メバル膳」人気です。売切れ必至なため、ありつけた人はラッキー？

その後のファミリーマート小泊店は、CP3 までの最後のコンビニです。補給忘れずに。

十三湖近くには名物「しじみラーメン」で有名な和歌山というお店も。混みますが。

CP3の高山稲荷神社は千本鳥居が映えポイント。少し歩きますが、よろしければ。近くに遭難したチェスボロー号の乗組員を地元の人々が決死の覚悟で助けたという記念碑もあります。



CP4の木造駅には巨大な遮光器土偶の「しゃこちゃん」が鎮座というか駅を占拠しています。電車の発着時に合わせて目が7色に点滅しますが、夕方でもないとわかりづらいのが難点です。



五所川原から青森に抜ける「あすなろライン」は地元民オススメの快適ルート。車はほとんど通りませんが、下り途中に片側交互通行の場所が1箇所あります。注意して通行してください。

ゴール受付のカフェあんでな青森で、ウェルカムドリンクをご用意して皆様をお待ちしております。安全第一でお越しください。ゴール受付をしながら皆様のお話をお伺いするのを楽しみにお待ちしております！

